

プログラム1日目 2026年11月26日(木)

一般口演1

NMOSD／MOGAD ①

座長：櫻井 謙三(さくらい けんそう) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学
北岡 康史(きたおか やすし) 聖マリアンナ医科大学 眼科学

■ 10:50～11:50

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

O-1-1 MOG 抗体陽性視神経炎に対する免疫グロブリン大量静注療法施行症例の検討

高橋 洋平(たかはし ようへい)¹⁾²⁾, 石川 均²⁾³⁾, 龍井 苑子²⁾³⁾, 鷺澤 真之²⁾⁴⁾, 庄司 信行¹⁾²⁾

1) 北里大学 医学部 眼科学, 2) 北里大学病院 眼科, 3) 北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学,
4) 北里大学大学院 医療系研究科

O-1-2 抗 AQP4 抗体陽性視神経脊髄炎における急性期治療開始時期と視機能予後の関連

西川 優子(にしかわ ゆうこ)¹⁾, 廣川 貴久¹⁾, 松尾 純子¹⁾, 菅澤 淳¹⁾, 山東 一孔²⁾,
喜田 照代¹⁾

1) 大阪医科大学 眼科, 2) 大阪医科大学 医療統計学研究室

O-1-3 視神経炎を発症した AQP4 抗体陽性 NMOSD に対する新規生物学的製剤の治療成績

伊藤 大(いとう だい)¹⁾, 赤岩 靖久²⁾, 町田 繁樹¹⁾

1) 獨協医科大学埼玉医療センター 眼科, 2) 獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経内科

O-1-4 Time to relapse in patients with relapsing MOGAD treated with satralizumab: Phase 3 METEOROID study

Kazuo Fujihara¹⁾, Tania Kumpfel²⁾, Eoin P. Flanagan³⁾, Michael Levy⁴⁾, Romain Marignier⁵⁾, Cheryl Hemingway⁶⁾, Daniela Stokmaier⁷⁾, Alessandro Noci⁷⁾,
H.-Christian von Budingen⁷⁾, Abidali Fazal⁸⁾, Sayuri Tanaka⁹⁾, Friedemann Paul¹⁰⁾

1) STRINS, 2) LMU Munich, 3) Mayo Clinic, 4) Mass General, 5) Univ Hosp Lyon, 6) UCL, 7) Roche Basel,
8) Roche UK, 9) Chugai, 10) Max Delbruck Center

O-1-5 Relapse severity and recovery with satralizumab in relapsing MOGAD: Phase 3 METEOROID study

Hitoshi Ishikawa¹⁾, Romain Marignier²⁾, Michael Levy³⁾, Eoin P. Flanagan⁴⁾, Tania Kumpfel⁵⁾,
Kazuo Fujihara⁶⁾, Cheryl Hemingway⁷⁾, Daniela Stokmaier⁸⁾, Alessandro Noci⁸⁾,
H.-Christian von Budingen⁸⁾, Sayuri Tanaka⁹⁾, Friedemann Paul¹⁰⁾

1) Kitasato Univ, 2) Univ Hosp Lyon, 3) Mass General, 4) Mayo Clinic, 5) LMU Munich, 6) STRINS, 7) UCL,
8) Roche Basel, 9) Chugai, 10) Max Delbruck Center

O-1-6 サトラリズマブを投与された NMOSD 患者の視機能変化の検討

増田 博紀(ますだ ひろき)¹⁾, 森本 壮²⁾, 河本 晋平²⁾, 下條 裕史³⁾, 西田 幸二²⁾

1) 堺市立総合医療センター 眼科, 2) 大阪大学 眼科, 3) 住友病院 眼科

一般口演2

Leber 遺伝性視神経症

座長：小出 玲爾(こいで れいじ)
中村 誠(なかむら まこと)

自治医科大学 神経内科
神戸大学大学院 医学研究科 外科系講座 眼科学分野

■ 10:50～11:50
■ 第2会場(2F シャンボール)

O-2-1 Leber 遺伝性視神経症における相対的瞳孔求心路障害の解釈 一両眼間視力差を用いた検討

高井 康行(たかい やすゆき)¹⁾, 山上 明子¹⁾, 井上 賢治¹⁾, 安本 龍馬²⁾, 石川 均³⁾

1) 井上眼科病院 眼科, 2) 北里大学 臨床検査科, 3) 北里大学 眼科

O-2-2 Leber 遺伝性視神経症の発症時期の異なる両眼に 偏光感受型 OCT で網膜神経線維層厚と複屈折を経時評価した1例

青山 祐里香(あおやま ゆりか)¹⁾, 青木 修一郎¹⁾, 山上 明子²⁾

1) 東京大学医学部附属病院 眼科, 2) 井上眼科病院

O-2-3 両眼の視力低下を主訴として受診したレーベル遺伝性視神経症の1例

大塚 光哉(おおつか みつや), 林 篤志

富山大学

O-2-4 白内障術後の視力不良を契機に m.11778G > A 変異が判明した高齢女性の1例

辻 隆宏(つじ たかひろ), 稲谷 大

福井大学医学部附属病院 眼科

O-2-5 レーベル遺伝性視神経症に対する タウロウルソデオキシコール酸の有効性と安全性に関する探索的臨床試験

今田 健斗(いまだ けんと), 上田 香織, 奥住 奈南美, 片上 香菜, 槇木 悠人, 盛 崇太郎,
松宮 亘, 坂本 麻里, 中西 裕子, 中村 誠

神戸大学医学部附属病院 眼科

O-2-6 レーベル遺伝性視神経症の間葉系間質細胞による治療法の検討

原田 璃那(はらだ りな)¹⁾, 武藤 彩矢¹⁾, 飯塚 愛子¹⁾, 茂木 立志¹⁾²⁾

1) 広尾学園高等学校 医進・サイエンス, 2) 長崎大学大学院 熱帯医学・グローバルヘルス

しっとく きいとく
“視得・聞得” レクチャー1：臨床のコツ、全部盛り

座長：山脇 健盛(やまわき たけもり) 福島生協病院 脳神経内科

■ 10:50～11:50

■ 第3会場(3F シンフォニー)

L1-1 パーキンソン病は、これだけは知っておいて欲しい

高橋 裕秀(たかはし ひろひで)

昭和医科大学藤が丘病院 脳神経内科

L1-2 眼運動神経麻痺？ いえいえ，Sagging Eye Syndrome です
—高齢者複視を見抜くコツ

後関 利明(ごせき としあき)

国際医療福祉大学熱海病院 眼科／国際医療福祉大学 医学部 眼科／北里大学 医学部 眼科

ランチョンセミナー1

実臨床で拓く NMOSD 治療戦略

座長：植木 智志(うえき さとし) 新潟大学医歯学総合病院 眼科

■ 12:00～13:00

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

LS1-1 実臨床データから考える NMOSD 再発予防と診療連携

篠田 紘司(しのだ こうじ)

九州大学病院 脳神経内科

LS1-2 NMOSD におけるサトラリズマブ治療
—GC 減量、疼痛改善、視機能維持について—

池口 亮太郎(いけぐち りょうたろう)

東京女子医科大学 脳神経内科

共催：中外製薬株式会社

ランチョンセミナー2

見逃してはいけない眼瞼下垂 神経眼科的鑑別から治療選択まで

座長：北岡 康史(きたおか やすし) 聖マリアンナ医科大学

■ 12:00～13:00

■ 第2会場(2F シャンボール)

LS2-1 形成外科医が診る眼瞼下垂 ～診断から手術・術後まで～

小島 康孝(こじま やすたか)

昭和医科大学藤が丘病院

LS2-2 眼瞼下垂の“見逃してはいけない10%” — 神経眼科的アプローチから薬物治療まで —

石川 均(いしかわ ひとし)

北里大学

共催：参天製薬株式会社

ランチョンセミナー3

座長：村上 秀友(むらかみ ひでとも) 昭和医科大学 脳神経内科

■ 12:00～13:00

■ 第3会場(3F シンフォニー)

LS3 重症筋無力症治療における抗 FcRn 阻害薬の新たな可能性 ～ Sustained Disease Control を目指した治療戦略 ～

小松 鉄平(こまつ てっぺい)

東京慈恵会医科大学 脳神経内科

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

シンポジウム1

多領域境界領域の融合点

オーガナイザー：三木 淳司(みき あつし) 川崎医科大学 眼科学1
櫻井 謙三(さくらい けんぞう) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

■ 13:10～14:10

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

S1-1 甲状腺眼症を知る ―病態理解と多領域連携―

山内 一郎(やまうち いちろう)
京都大学大学院 医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学

S1-2 甲状腺眼症の治療アップデート ―新規薬物治療による治療戦略の変化―

神前 あい(こうざき あい)
オリンピア眼科病院

S1-3 小児重症筋無力症

佐藤 孝俊(さとう たかし)
東京女子医科大学 小児科

一般口演3

甲状腺眼症①

座長：北薊 久雄(きたその ひさお) 川崎市立川崎病院 脳神経内科
島田 佳明(しまだ よしあき) 大雄会第一病院 眼科

■ 13:10～14:10

■ 第2会場(2F シャンボール)

O-3-1 岩手医科大学眼科における活動性甲状腺眼症に対する テプロツムマブ治療の有害事象

大島 広之(おおしま ひろゆき)¹⁾, 小笠原 聡¹⁾²⁾, 黒坂 大次郎¹⁾
1) 岩手医科大学附属病院 眼科学講座, 2) 医療法人小笠原眼科クリニック

O-3-2 甲状腺眼症に対するテプロツムマブ治療後再発について

高島 悠樹(たかしま ゆうき), 安積 淳, 吉川 敦子, 村井 佑輔, 高野 史生, 山田 奈央子,
山口 翔音
神戸海星病院 眼科

O-3-3 Effect of Satralizumab on Orbital Inflammation in Active TED in Phase 3 SatraGO-1/SatraGO-2 Trials

Atsushi Azumi¹⁾, Ann Q. Tran²⁾, Brittany Simmons³⁾, Catherine Y. Liu⁴⁾, Oluwatobi Idowu⁵⁾, Naz Jehangir⁵⁾, Naoki Uemura⁶⁾, Shinya Yokoe⁶⁾, Cesar A. Briceno⁷⁾

1) Ophthalmology Department and Eye Center, Kobe Kaisei Hospital, Kobe, Hyogo, Japan,

2) Department of Ophthalmology, University of Illinois at Chicago Illinois Eye and Ear, Chicago, IL, USA,

3) University of Michigan Medical Kellog Eye Center, Ann Arbor, MI, USA,

4) Department of Ophthalmology, Shiley Eye Institute, University of California San Diego, La Jolla, CA, USA,

5) Genentech, Inc., South San Francisco, CA, USA, 6) Chugai Pharmaceutical Co., Ltd., Tokyo, Japan,

7) Department of Ophthalmology, Scheie Eye Institute, Perelman School of Medicine, University of Pennsylvania, Philadelphia, PA, USA

O-3-4 甲状腺眼症の複視に対する 40 mm ロングカニューラ針眼窩トリアムシノロン注射：4 例の検討

石田 暁(いしだ あきら)¹⁾²⁾, 鹿嶋 友敬³⁾

1) まぶたとなみだのクリニック千葉, 2) 国際医療福祉大学熱海病院 眼科, 3) オキュロフェイシャルクリニック東京

O-3-5 テプロツムマブによる治療中に味覚障害をきたした 1 例

武川 修治(むかわ しゅうじ)¹⁾, 黒川 徹¹⁾²⁾, 増尾 史織¹⁾, 吉村 豪兼³⁾, 村田 敏規¹⁾

1) 信州大学医学部附属病院 眼科, 2) NHO まつもと医療センター 眼科,

3) 信州大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

O-3-6 眼窩尖端部への新規薬剤送達法 COAT の開発と甲状腺眼症への応用

鹿嶋 友敬(かしま ともゆき), 山名 祐司

オキュロフェイシャルクリニック

一般口演4

圧迫性／虚血性視神経症

座長：工藤 洋祐(くどう ようすけ) 横浜市立市民病院 脳神経内科
溝田 淳(みぞた あつし) 西葛西・井上眼科病院

■ 13:10～14:10
■ 第3会場(3F シンフォニー)

O-4-1 内頸動脈圧迫性視神経症のMRI所見と臨床的特徴の検討

花井 香織(はない かおり)¹⁾, 橋本 雅人¹⁾, 中村 博彦²⁾

1) 医仁会 中村記念病院 眼科, 2) 医仁会 中村記念病院 脳神経外科

O-4-2 妊娠中に鞍結節部髄膜腫が増大し急性圧迫性視神経症を呈した1例

宮部 幸世(みやべ さちよ)¹⁾, 瓜生 康浩²⁾, 千葉 佐和子³⁾, 木村 正彦¹⁾, 松本 直⁴⁾, 堀 裕一⁴⁾

1) 国立病院機構 横浜医療センター 眼科, 2) 国立病院機構 横浜医療センター 脳神経外科,
3) 国立病院機構 横浜医療センター 臨床検査科, 4) 東邦大学 医学部 眼科学講座

O-4-3 眼窩内壁骨折術後のプレート偏位による圧迫性視神経症の1例

松尾 遥(まつお はるか), 望月 嘉人, 斎藤 星也, 平竹 純一郎, 増田 明子, 五味 文
兵庫医科大学病院 眼科

O-4-4 非動脈炎性前部虚血性視神経症および視神経炎における 乳頭周囲の微小血管構造の比較

伊藤 宗桂(いとう むねかつ), 中野 絵梨, 須田 謙史, 田川 美穂, 堤野 晃宏, 宮田 学,
山本 昭成, 古郷 貴裕, 柏井 聡, 辻川 明孝
京都大学医学部附属病院 眼科

O-4-5 硬膜型頸動脈海綿静脈洞瘻に合併した後部虚血性視神経症の1例

山崎 真理(やまざき まり)¹⁾, 敷島 敬悟¹⁾, 石橋 敏寛²⁾, 佐々木 雄一²⁾

1) 東京慈恵会医科大学附属病院 眼科, 2) 東京慈恵会医科大学附属病院 脳血管内治療部

O-4-6 高血圧緊急症による後部虚血性視神経症の1例

宇野 真(うの まこと)¹⁾²⁾, 曾我 奈里子²⁾, 湯口 貴彬²⁾, 玉井 一司²⁾, 安川 力²⁾

1) 眼科好明館, 2) 名古屋市立大学 眼科学教室

招待講演

座長：秋山 久尚(あきやま ひさなお) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

■ 14:15～15:15

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

IL

片頭痛の光過敏を中心とした視覚異常と visual snow syndrome

柴田 護(しば まもる)

東海大学医学部附属八王子病院 内科学系 脳神経内科領域

ティータイムセミナー1

座長：秋山 久尚(あきやま ひさなお) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

■ 15:25～15:55

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

TS1

片頭痛予防治療の新たな選択肢 —アクイプタに期待される役割とは—

五十嵐 久佳(いがらし ひさか)

富士通クリニック 内科(頭痛外来)

共催：アッヴィ合同会社

ティータイムセミナー2

座長：毛塚 剛司(けづか たけし) 東京医科大学 臨床医学系眼科学分野／毛塚眼科医院

■ 15:25～16:25

■ 第2会場(2F シャンボール)

TS2

NMOSD における再発予防治療 ～リアルワールドデータと長期エビデンスから考える～

三須 建郎(みつ たつろう)

東北大学病院 臨床研究推進センター／脳神経内科

共催：田辺ファーマ株式会社

一般口演5

内科疾患①

座長：山野井 貴彦(やまのい たかひこ) 上尾中央総合病院 脳神経内科
大久保 真司(おおくぼ しんじ) おおくぼ眼科クリニック

■ 16:30～17:30

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

O-5-1 Vogt－小柳－原田病に併発した瞳孔緊張症の2例

田村 弘一郎(たむら こういちろう)¹⁾²⁾, 糸谷 真保¹⁾, 武田 篤信¹⁾

1) 大分大学 眼科, 2) 田村山下眼科

O-5-2 急速進行性の両眼視力低下で発見された癌性髄膜炎の1例

塙 菜摘(はなわ なつみ), 橋本 隆介, 馬場 隆之

千葉大学医学部附属病院 眼科

O-5-3 眼部帯状疱疹後の眼球運動障害を契機に診断した VZV 関連中枢神経病変の1例

本庄 純一郎(ほんじょう じゅんいちろう)¹⁾, 松田 希²⁾, 金井 数明²⁾, 向井 亮¹⁾

1) 福島県立医科大学 眼科学講座, 2) 福島県立医科大学 脳神経内科学講座

O-5-4 免疫正常者に発症し診断に難渋した眼窩先端部アスペルギルス症の1例

竹森 勇人(たけもり はやと)¹⁾, 大久保 真司¹⁾²⁾, 笹川 泰生³⁾, 大石 正博³⁾, 東出 朋巳¹⁾

1) 金沢大学附属病院 眼科, 2) おおくぼ眼科クリニック, 3) 金沢大学附属病院 脳神経外科

O-5-5 視神経周囲炎を呈した蝶形骨洞アスペルギルス症の1例

眞田 侑季(さなだ ゆうき), 辻 隆宏, 山口 智久, 北崎 佑樹, 山口 牧子, 高波 貴史,
西山 康裕, 稲谷 大

福井大学附属病院 眼科

O-5-6 トロサ・ハント症候群として加療された侵襲性副鼻腔アスペルギルス症の1例

臼杵 乃理子(うすき のりこ)¹⁾²⁾, 小嶺 友香利²⁾, 小野 晴香²⁾, 柴田 宗一郎²⁾, 櫻井 謙三²⁾,
秋山 久尚²⁾, 山野 嘉久²⁾, 塚田 美里³⁾, 野呂瀬 朋子³⁾

1) 名戸ヶ谷病院 脳神経内科, 2) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科, 3) 聖マリアンナ医科大学 病理診断科

相談症例

座長：伊佐早 健司(いさはや けんじ) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学
橋本 雅人(はしもと まさと) 医仁会中村記念病院 眼科

■ 16:30～17:20

■ 第2会場(2F シャンボール)

C-1 “Red eye”を伴わない両側上眼静脈拡張と乳頭腫脹を呈した1例

武田 暢生(たけだ のぶお)¹⁾, 大久保 真司²⁾³⁾, 東出 朋巳³⁾

1) 石川県立中央病院 眼科, 2) おおくは眼科クリニック, 3) 金沢大学 眼科

C-2 診断に難渋した両眼動脈炎性虚血性視神経症をきたしたと考えられる1例

近藤 拓馬(こんどう たくま)¹⁾²⁾, 井門 大樹¹⁾, 坂田 創¹⁾

1) 広島市立北部医療センター安佐市民病院, 2) 広島大学大学院 医系科学研究科

C-3 内頸動脈狭窄を伴わない両側眼虚血症候群に鞍部髄膜腫を合併した1例

穂積 健太(ほづみ けんた), 馬嶋 一如, 松本 大蔵, 濱田 瑞綺, 八木 達哉, 島田 佳明,
伊藤 康雄

大雄会第一病院

C-4 視神経炎で発症した抗 MOG 抗体関連疾患 10 代女児の1例

伊佐早 健司(いさはや けんじ), 秋山 久尚, 山野 嘉久

聖マリアンナ医科大学 脳神経内科

C-5 眼筋型重症筋無力症に対する経口ステロイド非併用反復 IVMP の運用と課題

龍井 苑子(たつい そのこ)¹⁾²⁾, 河合 愛実²⁾, 石川 均¹⁾, 高橋 洋平²⁾, 鷺澤 真之³⁾,
庄司 信行²⁾

1) 北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学, 2) 北里大学 医学部 眼科学, 3) 北里大学大学院 医療系研究科

“視得・聞得”レクチャー2：臨床のコツ、全部盛り

座長：敷島 敬悟(しきしま けいご) 東京慈恵会医科大学 眼科学講座

■ 16:30～17:30

■ 第3会場(3F シンフォニー)

L2-1 HAM って知っていますか？

山野 嘉久(やまの よしひさ)

聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

L2-2 視神経炎ですか？ いえいえ他の疾患です

盛 崇太郎(もり そうたろう)

神戸大学 医学部 眼科学教室

一般口演6

脳外科疾患

座長：岩田 智則(いわた とものり)

えびな脳神経クリニック

中村 誠(なかむら まこと)

神戸大学大学院 医学研究科 外科系講座 眼科学分野

■ 16:30～17:40

■ 第4会場(5F リビエラ)

O-6-1 右側頭葉切除後に皮質性平衡機能障害をきたした1例

櫻井 克礼(さくらい かつまさ)¹⁾, 須田 謙史¹⁾, 柏井 聡¹⁾, 西村 幸司²⁾, 小林 勝哉³⁾, 澤田 真寛⁴⁾, 堤野 晃宏¹⁾, 伊藤 宗桂¹⁾, 中野 絵梨¹⁾, 田川 美穂¹⁾⁵⁾, 宮田 学¹⁾, 辻川 明孝¹⁾

1) 京都大学大学院 医学研究科 眼科学教室, 2) 京都大学大学院 医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室,

3) 京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学教室, 4) 京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学教室,

5) 大津赤十字病院 眼科

O-6-2 感染性の上眼静脈血栓症による眼球運動障害・眼瞼下垂を呈した1例

小銭 将之(こせに まさゆき)¹⁾, 今石 琴¹⁾, 太根 ゆさ¹⁾, 澤村 裕正¹⁾, 井上 裕治¹⁾, 向井 ななみ²⁾, 神林 隆道²⁾, 小林 俊輔²⁾

1) 帝京大学病院 眼科, 2) 帝京大学病院 脳神経内科

O-6-3 眼窩内炎症性疾患との鑑別を要した海綿静脈洞硬膜動静脈瘻の1例

竹山 晃一(たけやま こういち)¹⁾, 高井 康行¹⁾, 山上 明子¹⁾, 井上 賢治¹⁾, 石井 暁²⁾, 西 秀久²⁾

1) 井上眼科病院, 2) 順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経外科

O-6-4 知的障害により発見が遅れた硬膜動静脈瘻による進行性視神経障害の1例

今枝 優(いまえだ ゆう), 松野 剛之, 田中 友理, 安田 小百合

名古屋大学医学部附属病院 眼科

O-6-5 下垂体腫瘍治療後の視野感度と網膜内層厚の構造機能関係

荒井 健太(あらい けんた), 坂本 麻里, 今田 健斗, 奥住 奈南美, 片上 香菜, 槇木 悠人, 盛 崇太朗, 上田 香織, 中西 裕子, 中村 誠

神戸大学 眼科

O-6-6 うっ血乳頭の診断から発見された小児小脳腫瘍の1例

佐瀬 佳奈(させ かな)¹⁾, 内田 将司²⁾, 北岡 康史¹⁾

1) 聖マリアンナ医科大学 眼科, 2) 聖マリアンナ医科大学 脳神経外科

O-6-7 視神経炎との鑑別に苦慮した視神経毛様細胞性星細胞腫の1例

中田 梨沙(なかだ りさ), 成松 明知, 毛塚 剛司

東京医科大学 臨床医学系 眼科学分野

第12回 日本神経眼科学会認定講習会

■ 17:45～18:45

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

眼球運動障害の臨床

三木 淳司(みき あつし)

川崎医科大学 眼科学1

視能訓練士プログラム

多角的な解析で迫る神経眼科

座長：前田 史篤(まえだ ふみあつ) 新潟医療福祉大学 医療技術学部 視機能科学科

中澤 祐則(なかざわ まさのり) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 眼科学分野

■ 17:45～18:45

■ 第2会場(2F シャンボール)

CO-1 複視・動揺視の評価における視線解析の可能性

掛上 謙(かけうえ けん)

富山大学附属病院 眼科

CO-2 瞳孔解析と神経眼科

和田 友紀(わだ ゆき)

神戸大学医学部附属病院 眼科

CO-3 多角的な視点と神経眼科 ―薬剤の副作用からみる―

中澤 祐則(なかざわ まさのり)

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 眼科学分野

日本医師会認定産業医制度 産業医学研修会

座長：秋山 久尚（あきやま ひさなお） 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

■ 17:45～18:45

■ 第3会場（3F シンフォニー）

OP

VDT が引き起こす眼精疲労

植木 智志（うえき さとし）

新潟大学医歯学総合病院 眼科

第12回 神経眼科知識評価プログラム（NOKAP）テスト

Neuro-Ophthalmology Knowledge Assessment Program（NOKAP）test

■ 19:05～19:50

■ 第4会場（5F リビエラ）

神経眼科知識評価プログラム（NOKAP）セルフアセスメント試験

委員長 植木 智志（うえき さとし）

新潟大学医歯学総合病院 眼科

副委員長 渡辺 敏樹（わたなべ としき）

杏林大学 眼科／ワタナベ眼科

プログラム2日目 2026年11月27日(金)

一般口演7

甲状腺眼症②／重症筋無力症

座長：秋山 久尚(あきやま ひさなお) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

森本 壮(もりもと たけし) 大阪大学大学院 医学系研究科 視覚機能形成学

■ 9:20～10:30

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

O-7-1 甲状腺視神経症に対するテプロツムマブ治療のMRI定量評価

川口 俊輔(かわぐち しゅんすけ), 神前 あい, 井上 立州, 佐藤 信之, 西山 功一, 井上 吐州
オリンピア眼科病院

O-7-2 活動期甲状腺症治療薬テプロツムマブ(TEPEZZA, TEP)の治療効果と副作用

鈴木 康夫(すずき やすお)¹⁾, 田中 陽梨²⁾, 伊藤 有希²⁾, 澤田 彩世²⁾, 田中 友貴²⁾, 若林 彩乃²⁾,
遠藤 弘毅²⁾, 加藤 聖子²⁾, 松本 邦代²⁾, 梅本 静代²⁾, 菅原 ちさと²⁾, 坂口 貴鋭¹⁾²⁾

1) 手稲溪仁会病院 眼窩・神経眼科センター, 2) 手稲溪仁会病院 眼科

O-7-3 テプロツムマブによる早期介入ができなかった甲状腺性視神経症の1例

河村 純哉(かわむら じゅんや)¹⁾²⁾, 渡部 史郎¹⁾, 伊東 恵美¹⁾, 根岸 貴志¹⁾, 内田 豊義³⁾,
中尾 新太郎¹⁾

1) 順天堂大学 眼科, 2) ツカザキ病院 眼科, 3) 順天堂大学 糖尿病内分泌内科

O-7-4 テプロツムマブ奏功後に甲状腺摘出術を経て テプロツムマブ再投与を施行した活動性甲状腺眼症の1例

鈴木 あゆみ(すずき あゆみ)¹⁾, 秋山 久尚¹⁾, 伊佐早 健司¹⁾, 山野 嘉久¹⁾, 横田 健一²⁾,
曾根 正勝²⁾, 畑 真由美³⁾, 北岡 康史³⁾, 小森 学⁴⁾

1) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学, 2) 聖マリアンナ医科大学 代謝内分泌内科学, 3) 聖マリアンナ医科大学 眼科学,
4) 聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

O-7-5 甲状腺視神経症におけるMR画像と治療後視機能の関連についての解析

植木 智志(うえき さとし), 齋藤 彩子, 櫻澤 慧, 赤木 忠道
新潟大学 眼科

O-7-6 発症約65年後に全身型へ移行した小児期発症眼筋型重症筋無力症の1例

松井 駿典(まつい としのり)¹⁾, 森 純直¹⁾, 稲本 誠也¹⁾, 米川 由賀³⁾, 前久保 知行²⁾,
近藤 峰生¹⁾

1) 三重大学医学部附属病院 眼科, 2) 眼科三宅病院 眼科, 3) 鈴鹿中央病院 眼科

O-7-7 ワクチン接種後に重症筋無力症の発症を認めた小児の1例

卯木 伸介(うき しんすけ)¹⁾, 坂本 正明¹⁾, 相馬 睦¹⁾, 原 巧¹⁾, 佐々木 侑²⁾, 鈴木 利根¹⁾,
町田 繁樹¹⁾

1) 獨協医科大学埼玉医療センター 眼科, 2) 獨協医科大学埼玉医療センター 小児科

一般口演 8

眼球運動①，瞳孔・調節／網膜・視神経①

座長：白石 眞(しらいし まこと) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学
中馬 秀樹(ちゅうまん ひでき) 宮崎大学 医学部 眼科

■ 9:30～10:30
■ 第2会場(2F シャンボール)

O-8-1 眼瞼痙攣に対する上眼瞼手術後の A型ボツリヌス毒素注射間隔と投与量の経時的変化

小笠原 涼(おがさわら りょう)，高井 康行，山上 明子，野田 実香，奥村 仁，中村 敏，
井上 賢治
井上眼科病院

O-8-2 診断バイオマーカーとしての microsaccade： パーキンソン病と進行性核上性麻痺の鑑別

城野 誉士(じょうの たかし)¹⁾，高橋 幸治²⁾，城倉 健¹⁾²⁾
1) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 脳神経内科，2) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 臨床検査部

O-8-3 脳動脈瘤クリッピング症例における周術期眼運動神経麻痺の検討

福永 万莉(ふくなが まり)，平竹 純一郎，望月 嘉人，増田 明子，五味 文
兵庫医科大学病院 眼科

O-8-4 オキシメタゾリン点眼使用後に著明な散瞳を生じた Horner 症候群の1例

鷺澤 真之(わしざわ まさゆき)¹⁾，高橋 洋平¹⁾，龍井 苑子¹⁾²⁾，干川 里絵²⁾，青木 繁³⁾，
石川 均¹⁾²⁾，庄司 信行¹⁾
1) 北里大学病院 眼科，2) 北里大学病院 医療衛生学部，3) つくしの眼科

O-8-5 グリコピロニウムトシル酸塩貼付剤使用により薬剤性散瞳を生じた若年女性例

今岡 陽一郎(いまおか よういちろう)¹⁾，櫻井 謙三¹⁾，鎗木 圭¹⁾，佐浦 里奈²⁾，畑 真由美²⁾，
秋山 久尚¹⁾，山野 嘉久¹⁾
1) 聖マリアンナ医科大学病院 脳神経内科，2) 聖マリアンナ医科大学病院 眼科

O-8-6 健常者および視神経疾患における 電子瞳孔計 HITOMIRU を用いた相対的瞳孔求心路障害測定の再現性

後藤 克聡(ごとう かつとし)¹⁾，三木 淳司¹⁾²⁾³⁾，大内 達央¹⁾³⁾，眞鍋 優¹⁾，荒木 俊介¹⁾²⁾，
三宅 美鈴¹⁾，木村 修平¹⁾
1) 川崎医科大学 眼科学1教室，2) 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 視能療法学科，
3) 川崎医療福祉大学大学院 医療技術学研究科 感覚矯正学専攻

しっとく きいとく
“視得・聞得” レクチャー3：臨床のコツ、全部盛り

座長：原 直人（はら なおと）

国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科

■ 9:30～10:30

■ 第3会場（3F シンフォニー）

L3-1 頭痛診療の Tips and Pitfall，新薬（CGRP 関連薬剤）から，
二次性頭痛まで教えます

日暮 雅一（ひぐらし まさかず）

ほどがや脳神経外科クリニック

L3-2 片眼散瞳…これって動眼神経麻痺？ いえいえ〇〇〇でしょ

中澤 祐則（なかざわ まさのり）

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 眼科学分野

ティータイムセミナー3

座長：松本 直（まつもと ただし）

東邦大学 医学部 眼科学講座

■ 10:40～11:20

■ 第1会場（2F ウィンザー＋フォンテンブロー）

TS3 神経内科からみた NMOSD 診療
～連携による最適な治療を目指して～

高橋 慶太（たかはし けいた）

横浜市立大学 医学部 神経内科学・脳卒中医学

共催：アレクシオンファーマ合同会社

一般口演9

瞳孔・調節／網膜・視神経②

座長：城倉 健(じょうくら けん) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
柏木 広哉(かしわぎ ひろや) 静岡県立静岡がんセンター 眼科

■ 11:25～12:25

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

O-9-1 ラマン顕微鏡によるアルツハイマー病モデル細胞のアミロイド β 検出 ー網膜ラマン顕微鏡開発に向けて

満岡 友祐(みつおか ゆうすけ)¹⁾, 森本 壮²⁾, 畔堂 一樹³⁾, 原 進¹⁾, 藤田 克昌³⁾⁴⁾, 西田 幸二¹⁾

1) 大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経感覚器外科学(眼科学), 2) 大阪大学 医学系研究科 視覚機能形成学寄附講座,
3) 大阪大学 先導的学際研究機構, 4) 大阪大学大学院 工学系研究科

O-9-2 急性特発性盲点拡大症候群を呈した1例

柳澤 大地(やなぎさわ だいち)¹⁾²⁾³⁾, 小林 健太郎²⁾, 小林 奈美江¹⁾²⁾, 石川 寧子¹⁾²⁾³⁾,
井上 裕治³⁾

1) 総合南東北病院 眼科, 2) 南東北眼科クリニック, 3) 帝京大学医学部附属病院 眼科

O-9-3 Peripapillary hyperreflective ovoid mass-like structures の 複屈折および光学軸

青木 修一郎(あおき しゅういちろう), 青山 祐里香, 秋山 果穂, 齋藤 瞳
東京大学 眼科

O-9-4 視神経炎治療後における低コントラスト視力と網膜神経節細胞複合体厚との関連

林 恵理子(はやし えりこ)¹⁾, 須田 謙史¹⁾, 中野 絵梨¹⁾, 田川 美穂¹⁾, 伊藤 宗桂¹⁾, 堤野 晃宏¹⁾,
宮田 学¹⁾, 山本 昭成¹⁾, 錦織 隆成²⁾, 木村 公俊²⁾, 柏井 聡¹⁾, 辻川 明孝¹⁾

1) 京都大学医学部附属病院 眼科, 2) 京都大学医学部附属病院 脳神経内科

O-9-5 15年間片眼性一過性視覚障害を呈した視神経乳頭陥凹異常の1例

大山 文弘(おおやま ふみひろ)¹⁾, 渡辺 敏樹¹⁾⁴⁾, 川原 美久¹⁾³⁾, 田中 禎規¹⁾, 長堀 克哉¹⁾,
唐鎌 淳²⁾, 慶野 博¹⁾

1) 杏林大学 医学部 眼科, 2) 杏林大学 医学部 脳神経外科, 3) 若葉眼科病院, 4) ワタナベ眼科

O-9-6 視神経障害を合併した Tolosa-Hunt 症候群の1例

橋本 堯明(はしもと たかあき), 中村 寿太郎, 水木 信久

横浜市立大学医学部付属病院

一般口演 10

視機能／内科疾患②

座長：伊佐早 健司(いさはや けんじ) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学
市邊 義章(いちべ よしあき) 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 眼科

■ 11:25～12:25

■ 第2会場(2F シャンボール)

O-10-1 末期緑内障に合併し、診断に苦慮した神経サルコイドーシスが疑われた1例

近内 由佳(こんない ゆか)¹⁾²⁾，小松 哲也¹⁾，松本 直¹⁾，堀 裕一¹⁾

1) 東邦大学 医学部 眼科学講座，2) 横浜医療センター 眼科

O-10-2 羞明を主訴とする患者における心拍変動解析を用いた自律神経動態の定量評価

原 直人(はら なおと)¹⁾²⁾，君島 真純²⁾，蒲生 真里²⁾，市邊 義章²⁾，山上 明子³⁾，若倉 雅登³⁾，
松永 千恵子⁴⁾，秋山 久尚⁵⁾，村上 昌⁶⁾

1) 国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科，2) 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 眼科，3) 井上眼科病院，
4) 群馬医療福祉大学大学院，5) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科，6) 順天堂大学 眼科

O-10-3 羞明のある片頭痛患者におけるコントラスト感度低下

鈴木 幸久(すずき ゆきひさ)¹⁾²⁾³⁾

1) JCHO 三島総合病院 眼科，2) 東京科学大学 眼科，3) 東京都健康長寿医療センター研究所 神経画像研究チーム

O-10-4 視線計測装置を用いた眼球運動評価による 半側空間無視の重症度判定に関する予備的検討

清水 美佳(しみず みか)¹⁾²⁾³⁾，岡 真由美¹⁾²⁾³⁾，米田 剛¹⁾²⁾³⁾，山下 力¹⁾²⁾³⁾，用稲 丈人⁴⁾⁵⁾，
宮崎 彰子⁵⁾⁶⁾，三木 淳司¹⁾²⁾³⁾，木村 修平³⁾，平岡 崇⁷⁾⁸⁾

1) 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 視能療法学科，
2) 川崎医療福祉大学大学院 医療技術学研究科 感覚矯正学専攻，
3) 川崎医科大学 眼科学1，4) 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 作業療法学科，
5) 川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター，
6) 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科，7) 川崎医科大学 リハビリテーション医学教室，
8) 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科

O-10-5 斜視における脳内皮質構造の検討

吉田 正樹(よしだ まさき)¹⁾，井田 正博²⁾，原 直人³⁾，敷島 敬悟⁴⁾

1) 堀内眼科，2) 国立病院機構水戸医療センター 放射線科，3) 国際医療福祉大学 視機能療法学科，4) 東京慈恵会医科大学

O-10-6 栄養欠乏性視神経症の急性期視神経乳頭血流評価が行えた1例

松本 直(まつもと ただし)，近内 由佳，小林 俊介，富田 匡彦，松村 沙衣子，堀 裕一

東邦大学 医学部 眼科学講座

しっとく きいどく
“視得・聞得” レクチャー4：臨床のコツ、全部盛り

座長：大久保 真司(おおくぼ しんじ) おおくぼ眼科クリニック

■ 11:25～12:25

■ 第3会場(3F シンフォニー)

L4-1 重症筋無力症？片側顔面けいれん？ いえいえ眼瞼けいれんです

山上 明子(やまがみ あきこ)

井上眼科病院

L4-2 押さえどころを見極めたい、重症筋無力症

中馬越 清隆(なかもごえ きよたか)

筑波大学 医学医療系 茨城県地域臨床教育センター(茨城県立中央病院 神経内科)

ランチョンセミナー4

甲状腺眼症のトータルマネジメント
～治療選択から長期疾患管理まで～

座長：三木 淳司(みき あつし)

川崎医科大学 眼科学1教室

■ 12:35～13:35

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

LS4-1 テプロツムマブで広がる甲状腺眼症治療の可能性

龍井 苑子(たつい そのこ)

北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学専攻

LS4-2 甲状腺眼症の長期治療戦略
—薬物治療から斜視手術までを見据えて—

後関 利明(ごせき としあき)

国際医療福祉大学熱海病院 眼科/医学部

共催：アムジェン株式会社

ランチョンセミナー5

患者の日常に寄り添う片頭痛診療

座長：秋山 久尚（あきやま ひさなお） 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

■ 12:35～13:35

■ 第2会場（2F シャンボール）

LS5-1 神経眼科診療における治療と仕事の両立支援 ～片頭痛診療から考える新たな医療～

萩原 悠太（はぎわら ゆうた）

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 脳神経内科

LS5-2 新発想の神経眼科での片頭痛マネジメント

今井 昇（いまい のぼる）

静岡赤十字病院 脳神経内科／頭痛センター

共催：ファイザー株式会社／エーザイ株式会社

ランチョンセミナー6

眼科と神経内科で支える重症筋無力症診療

座長：石川 均（いしかわ ひとし） 北里大学 医療衛生学部 眼科

■ 12:35～13:35

■ 第3会場（3F シンフォニー）

LS6-1 重症筋無力症の眼症状

毛塚 剛司（けづか たけし）

東京医科大学 臨床医学系 眼科学分野／毛塚眼科医院

LS6-2 重症筋無力症の治療

増田 眞之（ますだ まさゆき）

東京医科大学 神経学分野 脳神経内科

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

一般口演 11

NMOSD／MOGAD ②

座長：黒田 岳志(くろだ たけし) 昭和医科大学 脳神経内科
山上 明子(やまがみ あきこ) 井上眼科病院

■ 14:35～15:35

■ 第1会場(2F ウィンザー+フォンテンブロー)

O-11-1 原因不明の両眼性視神経萎縮において抗 MOG 抗体陽性を認めた1例

新部 和奏(にいべ わかな)¹⁾, 五十嵐 若菜¹⁾, 奥出 祥代¹⁾, 牧 弘子¹⁾, 比嘉 奈津貴²⁾,
伊東 良祐¹⁾, 溝渕 圭¹⁾, 林 孝彰¹⁾, 中野 匡¹⁾

1) 東京慈恵会医科大学附属病院 眼科, 2) 東京慈恵医科大学附属病院 西部医療センター

O-11-2 抗 MOG 抗体・抗 AQP4 抗体ダブル陽性の片眼性視神経炎に対し 急性期治療後早期にサトラリズマブを導入した1例

林 孝彰(はやし たかあき)¹⁾, 牧 弘子¹⁾, 貴田 浩之²⁾, 小松 鉄平²⁾, 中野 匡¹⁾

1) 東京慈恵会医科大学 眼科学講座, 2) 東京慈恵会医科大学 脳神経内科学

O-11-3 複数の生物学的製剤投与下で難治性視神経炎再発を繰り返した NMOSD の1例

鍋木 圭(かぶらぎ けい), 櫻井 謙三, 秋山 久尚, 山野 嘉久

聖マリアンナ医科大学 脳神経内科

O-11-4 MOG 抗体陽性視神経炎の再発に関与する因子の検討

片上 香菜(かたかみ かな), 坂本 麻里, 今田 健斗, 奥住 奈南美, 槇木 悠人, 盛 崇太郎,
上田 香織, 中西 裕子, 中村 誠

神戸大学 眼科

O-11-5 重症筋無力症に合併し CBA 法にて確定診断し得た 視神経脊髄炎スペクトラム障害の1例

山崎 友裕(やまざき ともひろ)¹⁾, 松本 直¹⁾, 平山 剛久²⁾, 小林 俊介¹⁾, 富田 匡彦¹⁾, 堀 裕一¹⁾

1) 東邦大学 医学部 眼科学講座, 2) 東邦大学 医学部 神経内科学講座

O-11-6 初発視神経炎患者における中枢神経系炎症性脱髄疾患への移行と最終診断 (ONSET Study)

盛 崇太郎(もり そうたろう)¹⁾, 植木 智志²⁾, 前久保 知行³⁾, 中野 絵梨⁴⁾, 望月 嘉人⁵⁾,
中馬 秀樹⁶⁾, 檜森 紀子⁷⁾, 森 純直⁸⁾, 松本 直⁹⁾, 安田 小百合¹⁰⁾, 花井 香織¹¹⁾,
ONSET Study Group

1) 神戸大学 眼科, 2) 新潟大学医歯学総合病院 眼科, 3) 眼科三宅病院, 4) 京都大学医学部附属病院 眼科,
5) 兵庫医科大学 眼科, 6) 宮崎大学 医学部 眼科, 7) 東北大学 眼科,
8) 三重大学大学院 医学系研究科 臨床医学系講座 眼科学, 9) 東邦大学医療センター大森病院 眼科,
10) 名古屋大学医学部附属病院 眼科, 11) 医仁会中村記念病院 眼科

一般口演 12

眼球運動②

座長：津田 浩昌(つだ ひろまさ) 東京都立病院機構 東京都立豊島病院 脳神経内科
澤村 裕正(さわむら ひろまさ) 帝京大学 医学部 眼科

■ 14:35～15:35

■ 第2会場(2F シャンボール)

O-12-1 ALS に随伴する square-wave jerks 特性

中馬越 清隆(なかもごえ きよたか)¹⁾²⁾⁴⁾, 田中 真由子²⁾, 鍛治田 倫英²⁾, 小金澤 禎史³⁾, 齊木 臣二⁴⁾

1) 筑波大学 医学医療系 筑波大学附属病院 茨城県地域臨床教育センター, 2) 茨城県立中央病院 神経内科, 3) 筑波大学 医学医療系 生理学, 4) 筑波大学 医学医療系 脳神経内科

O-12-2 Hess area ratio を用いた片眼性外転神経麻痺に対する斜視手術前後の眼球運動共同性の定量的評価

清水 玄(しみず げん)¹⁾²⁾, 後関 利明¹⁾³⁾, 栗原 智行¹⁾⁴⁾, 長谷川 央¹⁾³⁾, 尾内 宏美¹⁾⁵⁾

1) 国際医療福祉大学熱海病院 眼科, 2) 東京科学大学, 3) 北里大学, 4) 国際医療福祉大学成田病院, 5) 東海大学

O-12-3 先天性衝動性眼振成人例の眼球運動所見

城倉 健(じょうくら けん)¹⁾, 高橋 幸治²⁾, 城野 誉士¹⁾, 岸田 日帯¹⁾

1) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 脳神経内科, 2) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 臨床検査部

O-12-4 標準的な生体計測パラメータを用いた後天性斜視における眼球・眼窩体積比の予測モデル

河野 玲華(こうの れいか)¹⁾²⁾, 浜崎 一郎³⁾, 岸本 典子⁴⁾, 柴田 貴世³⁾, 森澤 伸²⁾, 田中 瑛三²⁾, 森實 祐基²⁾

1) 河野眼科, 2) 岡山大学, 3) Lino 眼科, 4) 井原市民病院

O-12-5 同期性を用いた滑動性眼球運動の新たな定量評価指標の考案

熊谷 嘉人(くまがい ひろと)¹⁾, 新井田 孝裕¹⁾, 鈴木 賢治¹⁾, 青木 恭太²⁾, 神戸 寛人¹⁾, 齋藤 勝己¹⁾, 塩谷 菜月¹⁾, 吉田 光来¹⁾, 内川 義和¹⁾

1) 国際医療福祉大学, 2) 前宇都宮大学 工学部

O-12-6 斜め方向の saccade の神経機構 Neural mechanisms of oblique saccades

高橋 幸治(たかはし こうじ)¹⁾, 城野 誉士²⁾, 横山 貴子³⁾, 石井 亮⁴⁾, 青木 修一郎⁴⁾, 三野 華⁴⁾, 澤村 裕正⁴⁾⁵⁾, 城倉 健¹⁾²⁾

1) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 臨床検査部, 2) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 脳神経内科, 3) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 臨床研究部, 4) 東京大学 医学部 眼科, 5) 帝京大学 医学部 眼科

しっとく きいどく
“視得・聞得” レクチャー5：臨床のコツ、全部盛り

座長：清水 優子(しみず ゆうこ) 東京女子医科大学 脳神経内科

■ 14:35～15:35

■ 第3会場(3F シンフォニー)

L5-1 「視力が戻ったから大丈夫」は危険です
— 神経内科医が眼科医に伝えたい NMOSD・MOGAD

高橋 聖也(たかはし せいや)

昭和医科大学藤が丘病院 脳神経内科

L5-2 視神経炎？ いえいえ心因性視覚障害です
— 視能訓練士が注意する臨床のポイント—

藤村 芙佐子(ふじむら ふさこ)

北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科 視覚機能療法学

特別講演

座長：秋山 久尚(あきやま ひさなお) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

■ 15:45～16:45

■ 第1会場(2F ウィンザー＋フォンテンブロー)

SL 自分をひらく、チームをひらく

廣瀬 俊朗(ひろせ としあき)

株式会社 HIRAKU 代表取締役／元 ラグビー日本代表 キャプテン

シンポジウム2

神経内科領域とのクロストーク

オーガナイザー：石川 均(いしかわ ひとし) 北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学専攻
古和 久典(こわ ひさのり) 国立病院機構松江医療センター 脳神経内科

■ 16:55～17:55

■ 第1会場(2F ウィンザー＋フォンテンブロー)

S2-1 神経眼科と脳神経内科とのクロストーク

西山 和利(にしやま かずとし)

北里大学 医学部 脳神経内科学

S2-2 頭痛と神経眼科のクロストーク

竹島 多賀夫(たけしま たかお)

社会医療法人寿会 富永病院 脳神経内科／頭痛センター

S2-3 神経免疫疾患と神経眼科のクロストーク

中島 一郎(なかしま いちろう)

東北医科薬科大学 医学部 脳神経内科学教室

シンポジウム3

免疫疾患クロスレビュー

オーガナイザー：藤原 一男(ふじはら かずお) 福島県立医科大学 医学部 多発性硬化症治療学講座
毛塚 剛司(けづか たけし) 毛塚眼科医院／東京医科大学 眼科

■ 16:55～17:55

■ 第2会場(2F シャンボール)

S3-1 神経眼科から着目した NMOSD

横山 和正(よこやま かずまさ)
東静脳神経センター／順天堂大学 医学部 脳神経内科

S3-2 神経眼科診療における MOGAD の現在地・今後の展望

高橋 洋平(たかはし ようへい)
北里大学 医学部 眼科学

S3-3 MG レビュー ―眼筋型 MG 診療における眼科医の役割を再考する

龍井 苑子(たつい そのこ)
北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科 視覚機能療法学専攻 視能矯正学

シンポジウム4

視神経・網膜疾患の最前線

オーガナイザー：北岡 康史(きたおか やすし) 聖マリアンナ医科大学 眼科学
伊佐早 健司(いさはや けんじ) 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

■ 16:55～17:55

■ 第3会場(3F シンフォニー)

S4-1 視神経炎の原因疾患を見極める ―MOGAD・NMOSD 時代の診断戦略―

檜森 紀子(ひもり のりこ)
東北大学大学院 医学系研究科 神経感覚器病態学講座 眼科学分野

S4-2 眼虚血症候群から始める多領域融合

尾原 信行(おはら のぶゆき)
神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科

S4-3 網膜中心動脈閉塞症に対する新規薬物治療の開発

池田 華子(いけだ はなこ)
大阪医科薬科大学 眼科学教室